(略称) ペルーとの円借款取極

	平成	平成	平成
	四年 一月二十七日	三年十二月 六日	三年十二月 六日
(外務省告示第三六号	告示	· 効力発生	リマで

号

ペル 日本側書簡 2 10 9 8 7 6 5 4 3 1 一側書簡 円借款の供与 協議 計画の進 捗 状況に関する情報及び資料の提供 借款、 生産物又は役務の調達 借款契約の締結及び借款の条件 目 借款の適正使用等 生産物の海上輸送及び海上保険 利子等の免税 次 九五九 九五七 九五五 九五五 九五七 九五七 九五七 九五七 九五六 九五六 九五五 九五七 ページ

(円借 間 款 の交換公文 の供与に関する 日 本国 政府とペ ル 1 共和国

政府と

の

日 本 側 書簡

訳 文

次 府 資金還流 玉 の了 との の代表者とペ 簡をもって啓上いたします。 間 解を確認す 措 の友好関 置 の下で供与される日本国 ル 係及び経済協 る光栄を有し 1 共和国政府 ます。 の代表者との間 力を強化することを目的 本使は、 の 借 款に 日本国とペル で 関 最近 して日 到 達 本 として 1 共和 玉 し た 政

- 1 貿 円 に 玉 なる。 易 の 五 関係 セクター 百四四 海外 の 額 経 法令に従って、 までの円貨による借款(以下「借款」という。)が 十六億二千万円 済協 調 力基金 整計画 (以 下 (以下「計画」という。)を支援するた ペ (五四、六二〇、 ル 1 基金」 共和国政府に供与され という。)により、 000, ること 000 日本
- 2 (1)の 契 する手続 借 款は、 款契約 約に基 は、 づい ペ によって規制 ル て使用 な 1 かん 共和 ずく次 玉 に供さ され 政府と基金との間 れる。 る。 の原則 を含 借款の条件及び使用 むことにな で締結され る前 る 記 に

(Japanese Note)

Lima, December 6th, 1991

Excellency,

view to strengthening the friendly relations under the Financial Recycling Scheme with and economic cooperation between the two concerning a Japanese loan to be extended of the Government of the Republic of Peru understanding recently reached between the representatives of the Government of Japan and countries: I have the honour to confirm the following a

- million yen (¥54,620,000,000) (hereinafter referred to as "the Loan") will be extended A loan in Japanese yen up to the amount of fifty-four billion six hundred and twenty referred to as "the Program"). Sector Adjustment Program (hereinafter accordance with the relevant laws and regulations of Japan to support the Trade by the Overseas Economic Cooperation Fund to the Government of the Republic of Peru (hereinafter referred to as "the Fund") in
- will be governed by the said loan agreement well as the procedures for its utilization Government of the Republic of Peru and which will contain, inter alia, the 2. (1) The Loan will be made available loan agreement to be concluded between The terms and conditions of the Loan following the as

4

- (a) 償還 期 間 は、 + · 年 の 据置期間の後二十年とする。
- (b) 利子 率 は、 年三パ 1 セ ントとする
- (c) 支 出 期 間 は 前 記 の 借 款 契約 の 発 効 の 日 から二年とす
- (2)延 長することができる。 (1)(c) に い う支出期 間 は、 両 政府 の 関 係当 局 の同 意 を得 って
- 3 (1) 購 要 そ も れ 入の れらの のを対 な生産 対して既 たか又は締 適 款 は、 格 ために 象と 玉 玉 物 に から供給 に の ペ 結され U 当 行 お 購入及び当該 ル いて、 て使用 該輸入者と当該供給者 つ 1 たか又は行う支払 共和 さ ることのある契約に基づ それ に供される。 玉 n る役務に 内 らの 生産 の 輸入者が調 物 国で生産さ ついて行 の で、 購 ただし、 入に付 との 計 達 わ れ 間 画 適 れる。 いて行 格 る生産 当該購入は 随 の で 実施 既 国 する役 に の 物 締 中 供 わ 及 n 結 務 に 給 び る 必 者 さ の
- (2)意 され (1) に いう調 る。 達 適格 玉 の範 囲は、 両 政 府の 関 係当局 間 で合
- (1)0 にするため 貨によ シ オン ために使用 ペ 1 ル る支出 通 銀 1 貨 行 共 は の に 和 され 措 開 玉 額 政府 ペ 置 に 設される見返資 ル 等 なければならない。 をとる。 しい は、 1 共 和 額 ペ 玉 このように をペルー ルー 政 (金勘 府の経 共 和 通 定 国 して振 貨で に同 済社会開発事業計 政 府 振 銀 の名義 り替えられ り替える 行が借款 でラ・ よう の た 円 ナ 画

- (a) (20) The repayment period will be years the grace period of ten twenty
- (d) The rate of interest will be three (3)
- (c) The disbursement period will be two (2) years from the date of coming into force of per cent per annum.
- with the consent of the authorities concerned sub-paragraph (1)(c) above may be extended the two Governments. (2) The disbursement period mentioned

0f

the

said loan agreement.

- eligible source countries for products produced in and services supplied from those provided that such purchases are made in such incidental to the purchases of those products Program and for purchases of services required during the implementation of between them for purchases of products contracts as have been or may be entered into cover payments already made and/or to be made 3. (1) The Loan will be made available to countries. importers in the Republic of Peru under such to suppliers of eligible source countries by
- agreed upon between the authorities mentioned in sub-paragraph (1) above will be the two Governments. (2) The scope of eligible source countries concerned
- will take measures to have the equivalent account opened in the name of the Government Banco de disbursements of the Loan transferred transferred shall be used for the economic and in Peruvian currency of the amount of yen (1) The Government of the Republic Republic of Peru in the Banco de la la Nación to the counterpart fund The amount of Peruvian currency thus by the

(2)

1

共

和

政 金

府 の

に応じ、

日

本国政府

に対 る。

(1)

に ペ

い

う見返

資 玉

使 は

用

に 要請

つ

い

て

の

報

告を提出

す

5 調 な か 又は適当でな 達 かんずく ペ ル の た 1 共和 め 定 の め ガ 玉 政 る。)に従っ い場合を除 イドライ 府 は、 3 ン (国際 < (1) て調達 ほ にいう生産物又は役 か さ 入札の手続 従うべき国 n ることを確]際入札 が適用 保 務 がする。 の手続 が基 できな 金 を い の

6 会社の 海上輸 制 限 ペ ル も課 間 送及 1 さな の公正 共 び 和 い。 海 玉 か 政 上 保 つ自 府 険 は、 由 に な競 借 関 し、 款 に基 争を妨げることのあるい 両 一づい 国 の 海 て 運会社 購 入さ 及び海上 れ る生産 か 一保険 なる 物 の

7 ずる て 課され ペ 利子に対 ル 1 るす 共和 べての財 玉 して又はそれ 政 府 は、 政 課 基 徴 らに関連して 金につい 金又は租税 て、 を ペ 借款及び ルー 免 除 する。 共 和 そ 国 れ に か ら生 お 5

8 産 め 物又は役務 に ペ 必要な ル 共 措 和 を購入するために使用されることを確保するた 置 玉 一をとる。 政 府 は、 借 款 が 適正に か つ専らる (1) に い う生

9 る。 対 ペ ル 計 1 画 共 和 の 玉 実 政府 施 の進歩 は、 要 状況 請 に に応じ、 関 する情 日 報 本 及び 玉 政 資 府 及び基 料料 を提 供 金 す に

10 両 政 府 は、 前 記 の了 解 から又はそ れに関連 して生ずること

協

of the social development projects of Republic of Peru. the Government

- counterpart fund mentioned in sub-paragraph of Japan with reports on the use of the will, upon request, furnish the Government (2) The Government of the Republic of Peru
- procedures are inter alia, the procedures of international procured in accordance with the guidelines ensure that products and/or services mentioned 5. The Government of the Republic of Peru will tendering to be followed except where such procurement of the Fund, which set forth, in sub-paragraph (1) of paragraph 3 are inapplicable or inappropriate
- will refrain from imposing any restrictions companies of the two countries. between the shipping and marine insurance that may hinder fair and free competition Loan, the Government of the Republic of Peru insurance of products purchased under the 6. With regard to the shipping and marine
- or taxes imposed in the Republic of Peru on will exempt the Fund from all fiscal levies interest accruing therefrom. and/or in connection with the Loan as well as 7. The Government of the Republic of Peru
- take necessary measures to ensure that the 8. The Government of the Republic of Peru will Japan and the Fund with information and data will, upon request, furnish the Government of 9. The Government of the Republic of Peru mentioned in sub-paragraph (1) of paragraph purchases of products and/or services Loan be used properly and exclusively for concerning the the Program. progress of the implementation ω
- The two Governments will consult with each

のあるいかなる事項についても相互に協議する。

認されれば幸いであります。 本使は、閣下が前記の了解をペルー共和国政府に代わって確

意を表します。 本使は、以上を申し進めるに際し、ここに閣下に向かって敬

千九百九十一年十二月六日にリマで

ペルー共和国駐在

日本国特命全権大使 西崎信郎

ペルー共和国

外務大臣 マヌエル・アウグスト・ブラッケル・ミレール 閣下

other in respect of any matter that may arise from or in connection with the foregoing understanding.

I should be grateful if Your Excellency would confirm the foregoing understanding on behalf of the Government of the Republic of Peru.

I avail myself of this opportunity to extend to Your Excellency the assurance of my highest consideration.

(Signed) Nobuo Nishizaki Ambassador of Japan to the Republic of Peru

To His Excellency
Dr. M. Augusto Blacker Miller
Minister of Foreign Affairs
of the Republic of Peru

(訳文)

次の書簡を受領したことを確認する光栄を有します。書簡をもって啓上いたします。本大臣は、本日付けの閣下の

(日本側書簡)

国政府に代わって確認する光栄を有します。本大臣は、更に、閣下の書簡に述べられた了解をペルー共和

敬意を表します。 本大臣は、以上を申し進めるに際し、ここに閣下に向かって

千九百九十一年十二月六日にリマで

ペルー共和国

外務大臣 マヌエル・アウグスト・ブラッケル・ミレール

ペルー共和国駐在

日本国特命全権大使 西崎信郎閣下

(Peruvian Note)

Lima, December 6th, 1991

Excellency,

I have the honour to acknowledge the receipt of Your Excellency's Note of today's date, which reads as follows:

"(Japanese Note)"

I have further the honour to confirm on behalf of the Government of the Republic of Peru the understanding set forth in Your Excellency's Note.

I avail myself of this opportunity to extend to Your Excellency the assurance of my highest consideration.

(Signed) Augusto Blacker Miller Minister of Foreign Affairs of the Republic of Peru

To His Excellency Nobuo Nishizaki Ambassador of Japan to the Republic of Peru

ペルーとの円借款取極

(参考)

することについての両政府の了解を確認したものである。 この取極は、海外経済協力基金がペルー政府に対し、五百四十六億二千万円までの円借款を供与